

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	障害者医療体制の整備							款	04	項	01	目	03	事業	068	整理番号	200
現担当課名	障害者施策課					係名	管理係			連絡先 電話番号			1104		昨年度 整理番号	191	
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実								予算事業区分			既定事業				
事業開始	令和6年度	実行計画事業			分野	04	施策	13	計画事業	05							
令和7年度 担当課名	障害者施策課									事業評価区分			一般				

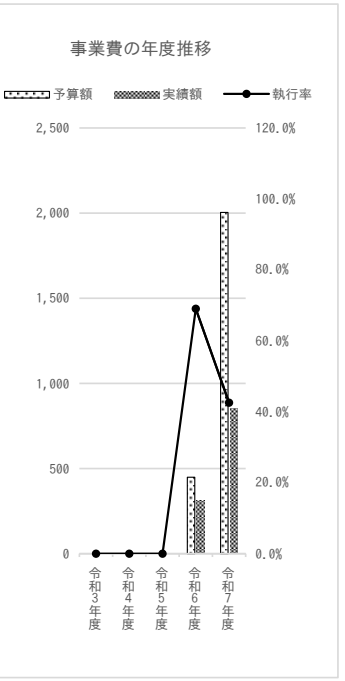
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
障害者の高齢化及び障害の重症化を背景として小児から成人に診療科が切り替わる障害者、重症心身障害児者及び医療的ケアが必要な障害児（者）	児童福祉法 医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○障害者の高齢化及び障害の重症化が進む中、小児から成人に切り替わる時期における円滑な診療科移行及び医療的ケアが必要な障害児（者）の医療体制整備を図ることをめざす。	○重症心身障害児（者）及び医療的ケア児（者）に対応可能な医療体制を整備する。 ○移行期医療に係る在宅療養、受入医療機関の確保等に関すること。 ○その他障害児（者）の地域医療の体制を整備する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名			指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	障害者医療をテーマとした講演会の開催			回	計画	-	1	1	-
					実績	-	1	1	-
					達成率	-	100.0%	100.0%	-
				計画	-	-	-	-	
				実績	-	-	-	-	
				達成率	-	-	-	-	
成果指標	区内で重症心身障害児者、医療的ケア児者の訪問診療が可能な医療機関数		「在宅療養ブック」で掲載している障害児（者）を診療する医療機関数	所	計画	-	18	20	20
					実績	-	18	18	-
					達成率	-	100.0%	90.0%	-
	分類	社会成果（課題）指標							
				計画	-	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-	-
	分類								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	-	-	-	449	2,004	1,873
			実績額	-	-	-	310	853	-
			執行率	-	-	-	69.0%	42.6%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	-	-	-	-	0	2,225
			実績額	-	-	-	0	3,115	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	上記以外の職員	千円	予算額	-	-	-	-	0	0
			実績額	-	-	-	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
総事業費（事業費+人件費）		千円	予算額	-	-	-	449	2,004	4,098
			実績額	-	-	-	310	3,968	-
			執行率	-	-	-	69.0%	198.0%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	-	-	-	-	0	0
			実績額	-	-	-	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	-	-	-	-	0	1,873
			実績額	-	-	-	0	843	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	-	-	-	-	0	0
			実績額	-	-	-	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	千円	予算額	-	-	-	-	0	1,873
			実績額	-	-	-	0	843	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源（総事業費-特定財源）		千円	予算額	-	-	-	449	2,004	2,225
			実績額	-	-	-	310	3,125	-
			執行率	-	-	-	69.0%	155.9%	-



特記事項

医療型短期入所補助回数減による補助額の残による

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	200
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	障害者医療体制整備検討会の開催	1	回	187	
	移行期医療に関する普及啓発研修の開催	1	回	113	
	運営費等補助	26	日	530	
	その他（ 通信運搬費ほか	)			23
取組成果	障害者医療体制の充実を図るため、特に障害者の移行期医療の推進について、区と医師会で検討会を開催しました。レスパイト入院を入口とした受入れ拡大や相談体制の整備の必要性を議論しました。当事者・保護者や医療機関が参加した移行期医療座談会では、立場の違う参加者同士が意見を交換し理解を深めるとともに、相談支援の強化などの課題を話し合いました。 令和7年度から区内医療機関で医療型短期入所が開設され、18歳以上の在宅人工呼吸器使用者等の家族のレスパイト目的の受入れが始まり、年間26日、3名が利用しました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	小児期から成人期への移行にあたり、特に重症心身障害者の受入可能な医療機関や診療体制の充実が課題であり、当事者・家族、医療機関双方において情報不足や不安があることが座談会の開催を通して明らかになりました。医療機関との検討会では、レスパイト入院を入口とした取組や実務的な連携体制（情報共有や役割分担の仕組み）を継続し検討していく必要性が議論されました。 在宅生活を送っている重症心身障害児（者）や医療的ケア児（者）の短期入所（またはレスパイト入院）については、利用者の増加や既存の療育センター等での施設の受入れが縮小していたことから、令和7年度から開始した区内医療機関での短期入所は家族の不安解消につながりました。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	救命救急体制の充実							款	04	項	05	目	01	事業	009	整理番号	303
現担当課名	健康推進課				係名			医療連携担当			連絡先 電話番号		内線4528		昨年度 整理番号	295	
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実								予算事業区分		既定事業					
事業開始	平成16年度	実行計画事業		分野	04	施策	13	計画事業	01		主要事業（区政経営報告書掲載事業）						
令和7年度 担当課名	健康推進課								事業評価区分		一般						

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

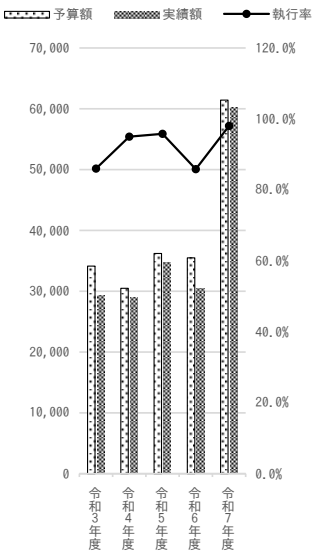
対象	根拠法令等
○区民 ○16歳以上の区民（救急協力員）	杉並区急病医療情報センター運営要綱 地域における初期救急対応力整備要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○区民の急病時の不安解消を目指して、24時間365日病院探しに困らない体制を整える。 ○緊急時に応急手当ができる区民の養成やAEDの配置により、初期救急対応力の向上を図る。 ○医療機関への相談・苦情に応じることにより、区民が安心して医療を受けられる環境を整える。	○専門の保健師・看護師が医療機関の案内・相談を365日行う杉並区急病医療情報センターを運営し、委託により実施する。 ○迅速・正確に応急手当を行える区民（救急協力員）を養成する。 ○救命講習会を実施する。 ○AED（自動体外式除細動器）の設置・維持管理を行う。 ○医療に関する相談・苦情対応を行う杉並区医療安全相談窓口を運営する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	急病医療情報センターの利用件数	急病医療情報センターの入電件数	件	計画	12,000	12,000	12,000	12,000
				実績	9,574	8,985	7,175	-
	救命講習受講者数	応急手当普及のために区が行った救命講習受講者数	人	計画	3,000	3,000	3,000	3,000
				実績	2,295	1,993	2,252	-
成果指標	救急医療体制に安心感を持つ区民の割合	区民意向調査による	%	計画	74	75	76	77
				実績	71.3	68.6	71	-
	分類 区民満足度指標			達成率	96.4%	91.5%	93.4%	-
成果指標	救急協力員（すぎなみ区民レスキュー）登録者数	救急協力員（すぎなみ区民レスキュー）累計登録者数	人	計画	5,500	6,000	6,500	7,000
				実績	5,718	6,305	6,916	-
	分類 行政サービス成果指標			達成率	104.0%	105.1%	106.4%	-

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	34,133	30,483	36,209	35,489	61,427	62,390
			実績額	29,354	28,959	34,688	30,464	60,213	-
			執行率	86.0%	95.0%	95.8%	85.8%	98.0%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	3,401	3,337	3,327	3,348	3,422	3,560
			実績額	4,922	4,242	4,018	3,594	3,738	-
			執行率	144.7%	127.1%	120.8%	107.3%	109.2%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	7,256	8,820	9,563	9,898	12,072	12,756
			実績額	7,350	9,563	9,898	12,072	12,756	-
			執行率	101.3%	108.4%	103.5%	122.0%	105.7%	-
総事業費（事業費+人件費）		千円	予算額	44,790	42,640	49,099	48,735	76,921	78,706
			実績額	41,626	42,764	48,604	46,130	76,707	-
			執行率	92.9%	100.3%	99.0%	94.7%	99.7%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引：一般財源（総事業費-特定財源）		千円	予算額	44,790	42,640	49,099	48,735	76,921	78,706
			実績額	41,626	42,764	48,604	46,130	76,707	-
			執行率	92.9%	100.3%	99.0%	94.7%	99.7%	-

事業費の年度推移



特記事項

令和6年度より令和7年度の事業費が増加している理由は、小児救急医療体制の維持・確保のため、令和7年度より区内にある東京都指定二次救急医療機関（小児科）に対し、日中・夜間の救急診療及び地域の医療機関からの紹介受診に専門的に対応するために必要な医師の確保を目的とした補助金を開始したためです。

令和7年度 事業実施状況（Ｄ○）				整理番号	303
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	急病医療情報センター運営	1	か所	18,832	
	A E Dの賃借			9,586	
	救命講習テキスト等購入			939	
	小児二次救急医療機関医師確保支援事業			30,000	
	その他（ 謝礼金支払、消耗品購入等			856	
取組成果	休日・夜間の急病相談を受け付ける杉並区急病医療情報センターにおいて、7,175件の相談に対応しました。また、杉並区医療安全相談窓口では532件の相談を受け、うちアドバイスやコメントで対応を終えた件数は72件、意見・要望を医療機関に伝えた件数は11件など、急病など緊急時の区民の不安解消や安心して医療を受けられる環境を整えました。区民等の応急手当の知識と技術の取得を図るため、救命講習会を127回実施し、2,252人が受講しました。また、救命講習会の実施により、新たに611人が救急協力員となり、累計6,916人となりました。これにより、区民等の初期救急対応力の向上につなげることができました。さらに、不特定多数の区民が集まる公共施設等において、令和7年度は新たに4台のA E Dを設置し、合計390台となり、初期救急体制の充実を推進しました。令和7年度から東京都指定二次救急医療機関（小児科）である杏林大学医学部付属杉並病院を小児基幹病院と位置づけ、支援を開始することにより、小児救急医療体制を安定的に確保することができました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	杉並区急病医療情報センターは、休日・夜間に専門の保健師・看護師が医療機関の案内や、急病対応の説明、小児急病相談を行っており、利用件数は令和6年度より減少したものの、区民の安心感に大きく寄与しています。引き続き運営を継続しつつ、利用件数の推移や東京都及び東京消防庁が実施している類似サービスとの役割分担等を随時確認しながら、効率的な運営を検討していく必要があります。 医療安全相談窓口については、看護師等専門職の人材確保が課題となっており、他自治体は当窓口について民間事業者に委託している状況等を踏まえ、相談窓口の在り方について検討していく必要があります。 地域における初期救急対応力については、引き続きA E D の適切な維持管理等を継続し、初期救急の体制整備を図っていく必要があります。また、夜間に使用できるA E D が少ないことからA E D のコンビニ設置等の検討をしていく必要があります。 区内にある東京都指定二次救急医療機関（小児科）に対し、日中・夜間の救急診療、及び地域の医療機関からの紹介受診に専門的に対応するために必要な医師の確保を目的とした補助を引き続き行い、小児救急医療体制を維持・確保していく必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	急性診療事業の運営							款	04	項	05	目	01	事業	010	整理番号	304
現担当課名	健康推進課				係名		医療連携担当			連絡先電話番号		内線4528		昨年度整理番号		296	
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実								予算事業区分		既定事業					
事業開始	昭和53年度	実行計画事業		分野	04	施策	13	計画事業	01								
令和7年度担当課名	健康推進課								事業評価区分		一般						

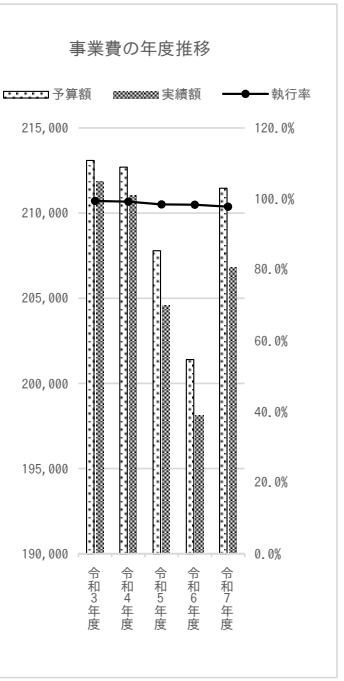
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
○区民	杉並区休日等夜間急性診療事業実施要綱 杉並区歯科保健医療センター事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○区民の急病時の不安解消を目指し、一般の医療機関での受診が困難となる夜間・休日等の時間帯においても安心して医療を受けられる体制を整える。	○杉並区休日等夜間急性診療所及び休日当番医を設置し、委託により実施する。 ○杉並区歯科休日急病診療事業を委託により実施する。 ○杉並区休日等夜間調剤薬局及び休日当番薬局を設置し、委託により実施する。 ○小児急性診療協力医療機関（東京衛生アドベンチスト病院）への委託により、小児急性診療事業を実施する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	急性診療所（医科・歯科）及び薬局の利用者数	休日等急性診療事業（医科：固定・輪番、歯科：固定、薬局：固定・輪番）の利用者数	人	計画	23,000	23,000	23,000	23,000
				実績	22,223	22,168	21,896	-
				達成率	96.6%	96.4%	95.2%	-
	小児急性診療協力医療機関（東京衛生アドベンチスト病院）受診者数	小児急性診療事業の委託先医療機関の受診者数（東京衛生アドベンチスト病院）	人	計画	2,200	1,000	1,000	1,000
				実績	1,423	617	618	-
				達成率	64.7%	61.7%	61.8%	-
成果指標	救急医療体制に安心感を持つ区民の割合	区民意向調査による	%	計画	74	75	76	77
				実績	71.3	68.6	71	-
				達成率	96.4%	91.5%	93.4%	-
	分類 区民満足度指標			計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	213,092	212,699	207,790	201,400	211,461	215,112
			実績額	211,876	211,060	204,580	198,112	206,829	-
			執行率	99.4%	99.2%	98.5%	98.4%	97.8%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	10,204	5,423	5,823	5,860	5,561	5,785
			実績額	6,674	7,153	6,781	5,818	6,052	-
			執行率	65.4%	131.9%	116.5%	99.3%	108.8%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	1,814	1,103	736	761	929	981
			実績額	1,838	736	761	929	981	-
			執行率	101.3%	66.7%	103.4%	122.1%	105.6%	-
総事業費（事業費+人件費）		千円	予算額	225,110	219,225	214,349	208,021	217,951	221,878
			実績額	220,388	218,949	212,122	204,859	213,862	-
			執行率	97.9%	99.9%	99.0%	98.5%	98.1%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	5,108	5,109	5,109	5,111	6,221	6,305
			実績額	4,965	5,017	5,109	5,111	5,875	-
			執行率	97.2%	98.2%	100.0%	100.0%	94.4%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	千円	予算額	5,108	5,109	5,109	5,111	6,221	6,305
			実績額	4,965	5,017	5,109	5,111	5,875	-
			執行率	97.2%	98.2%	100.0%	100.0%	94.4%	-
差引：一般財源（総事業費-特定財源）		千円	予算額	220,002	214,116	209,240	202,910	211,730	215,573
			実績額	215,423	213,932	207,013	199,748	207,987	-
			執行率	97.9%	99.9%	98.9%	98.4%	98.2%	-



特記事項

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	304
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	休日等夜間急病診療事業委託	1	件	142,633	
	歯科休日急病診療事業委託	1	件	24,366	
	小児急病診療体制の確保に関する委託	1	件	12,584	
	休日等夜間調剤事業委託	1	件	25,224	
	その他（ パンフレット購入、保険料ほか			2,022	
取組成果	区民の急病診療体制を支えるため、杉並区休日等夜間急病診療所受診者数5,808人、当番医受診者数9,145人、杉並区歯科休日急病診療受診者数516人、杉並区休日等夜間調剤薬局処方件数5,378件、輪番薬局処方件数1,049件の診療等を行い、受診が困難となる夜間等においても安心して医療を受けられる体制を確保しました。また、小児の急病診療を確保するため東京衛生アドベンチスト病院において618人が受診するなど急病時の不安の解消を図るとともに医療体制を確保しました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	急病診療等の医療体制確保については、休診する医療機関が多い平日夜間や休日等に急病診療を行うことにより、区民の救急医療に対する安心感に寄与しています。受診者数は令和6年度と同程度に推移しており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大前を上回っています。 小児急病診療については、杉並区休日等夜間急病診療所や小児急病診療協力医療機関等において急病診療を実施することにより、子どもを抱える世帯の医療面での不安解消につながっているため、今後も同規模の事業を展開することが求められます。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	災害時医療体制の充実							款 04	項 05	目 01	事業 011	整理番号	305
現担当課名	健康推進課				係名	医療連携担当			連絡先 電話番号		内線4528	昨年度 整理番号	297
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実							予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和54年度	実行計画事業		分野 04	施策 13	計画事業 02 05			主要事業（区政経営報告書掲載事業）				
令和7年度 担当課名	健康推進課								事業評価区分		一般		

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

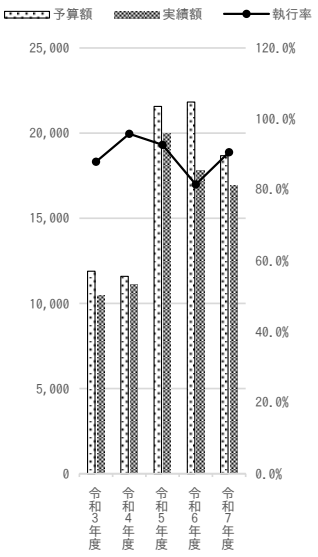
対象	根拠法令等
災害時に開設する緊急医療救護所、医療救護所、震災救援所	災害対策基本法 杉並区地域防災計画
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○災害時に発生する負傷者等に対して、適切な応急処置等を行える体制を確立する。	○災害拠点病院、災害拠点連携病院等の敷地内に緊急医療救護所を整備し、維持運営を行う。（11病院） ○災害拠点病院、災害拠点連携病院等と連携した、実践的な医療救護訓練を行う。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名			指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度				
活動指標	災害拠点病院等と連携した医療救護訓練への参加率		訓練対象者（区職員や区医師会の医師等）のうち、訓練に参加した人数の割合	%	計画	-	-	80	80				
					実績	-	-	90.6	-				
					達成率	-	-	113.3%	-				
					計画	-	-	-	-				
					実績	-	-	-	-				
成果指標	災害拠点病院等と連携した医療救護訓練への参加者の理解度		訓練参加者のアンケート結果による、自分の役割の理解度が「理解できた」または「ある程度理解できた」と回答した率	%	計画	-	-	90	90				
					実績	-	-	95	-				
					達成率	-	-	105.6%	-				
									計画	-	-	-	-
									実績	-	-	-	-
分類	行政サービス成果指標				達成率	-	-	-	-				
									計画	-	-	-	-
									実績	-	-	-	-
分類					達成率	-	-	-	-				
									計画	-	-	-	-
									実績	-	-	-	-

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	11,890	11,589	21,568	21,825	18,675	16,005
			実績額	10,455	11,103	19,994	17,793	16,922	-
			執行率	87.9%	95.8%	92.7%	81.5%	90.6%	-
人件費	常勤職員分 （再任用含）	千円	予算額	4,252	8,343	8,318	17,579	16,256	16,020
			実績額	7,425	10,564	9,961	17,625	18,423	-
			執行率	174.6%	126.6%	119.8%	100.3%	113.3%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	1,088	1,103	736	761	929	981
			実績額	1,103	736	761	929	981	-
			執行率	101.4%	66.7%	103.4%	122.1%	105.6%	-
総事業費 （事業費+人件費）		千円	予算額	17,230	21,035	30,622	40,165	35,860	33,006
			実績額	18,983	22,403	30,716	36,347	36,326	-
			執行率	110.2%	106.5%	100.3%	90.5%	101.3%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの 補助金	千円	予算額	1,002	777	777	777	777	777
			実績額	150	726	774	777	604	-
			執行率	15.0%	93.4%	99.6%	100.0%	77.7%	-
	その他の 補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 （①+②+③）	千円	予算額	1,002	777	777	777	777	777
			実績額	150	726	774	777	604	-
			執行率	15.0%	93.4%	99.6%	100.0%	77.7%	-
差引： 一般財源 （総事業費-特定財源）		千円	予算額	16,228	20,258	29,845	39,388	35,083	32,229
			実績額	18,833	21,677	29,942	35,570	35,722	-
			執行率	116.1%	107.0%	100.3%	90.3%	101.8%	-

事業費の年度推移



特記事項

令和8年度事務事業評価においては、令和6年度の外部評価を踏まえて、活動指標を「災害拠点病院等と連携した医療救護訓練の実施」から「災害拠点病院等と連携した医療救護訓練への参加率」に、成果指標を「災害拠点病院等と連携した医療救護訓練の回数」から「災害拠点病院等と連携した医療救護訓練への参加者の理解度」へ変更したため、令和6年度以前の指標は記載していません。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	305
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	緊急医療救護所運営助成	11	所	5,500	
	医療救護所備蓄品管理			3,131	
	災害医療活動拠点の整備			2,651	
	タブレット端末の購入			3,389	
	その他（ 災害時歯科医療機器の賃借等			2,251	
取組成果	杉並区災害時透析医療救護体制について、透析患者へのパンフレット等の配布や関係機関への講演会を実施し、制度の周知を図りました。また、区内透析医療機関同士の通信訓練を2回実施し、医療機関の連携を図ることと、より実行力のある体制にすることができました。杉並区災害時周産期医療救護体制については、杉並産婦人科、産科を標榜する病院への協力体制を構築すること、また、熊本地震や能登半島地震では、災害時分娩対応が必要な妊婦の受入体制を強化することができました。また、震災後早期から災害時要配慮者への支援が必要とされていること、災害関連死が災害直接死よりも多いことから、災害時要配慮者医療提供部会に3回参加し、各区市の取組等について情報共有を行うとともに、区の関係課等で支援のあり方について検討しました。また、保健師を中心とした区職員と、保健所、保健センター、震災救護所などに派遣された他自治体職員等が、避難者の健康管理や感染症の発生状況等を共有できるよう、タブレット端末を41台導入し、災害時に迅速な情報把握・共有が可能な仕組みを構築しました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	杉並区災害時透析医療救護体制については、透析患者への周知や透析医療機関の災害時訓練などを通じ、引き続きより実行性のある体制整備に努めていく必要があります。杉並区災害時周産期医療救護体制については、医療従事者の協力体制を構築したことから、I P無線を配備し訓練を実施していく必要があります。また、災害時要配慮者への支援について引き続き東京都や区の関係課等で支援のあり方について検討し、支援体制を強化していく必要があります。災害拠点病院等と連携した医療救護訓練では、区職員によるタブレット端末を用いた訓練を実施し、情報の迅速・リアルタイムでの連携をしていく必要があります。
現年度取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I.事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I.事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II.事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	歯科保健医療センター事業						款 04	項 05	目 01	事業 012	整理番号	306
現担当課名	健康推進課				係名	管理係		連絡先 電話番号		4528	昨年度 整理番号	298
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実						予算事業区分		既定事業		
事業開始	平成13年度			分野	04	施策	13	計画事業				
令和7年度 担当課名	健康推進課						事業評価区分		一般			

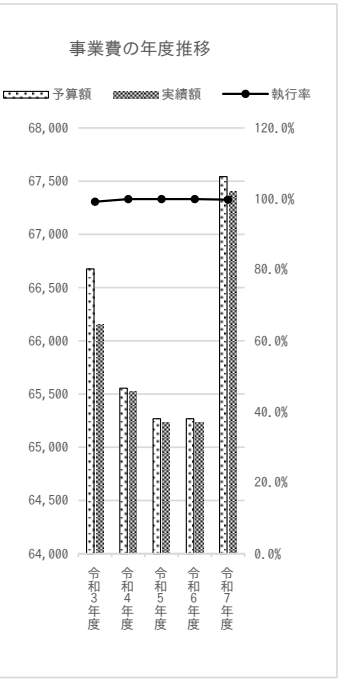
令和7年度 事務事業の概要（Plan）

対象	根拠法令等
○障害者や有病高齢者等で、一般の歯科診療所での診療が困難な区民 ○身近な地域にかかりつけ歯科医を持つことを希望する区民	杉並区立保健医療センター条例 杉並区歯科保健医療センター事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○一般の歯科診療所では受診が困難な障害者や有病高齢者等が安心して歯科診療を受けることができる場を提供する。 ○身近にかかりつけ歯科医を持ち、気軽に相談できる環境をつくる。	○杉並保健所内に、かかりつけ歯科医に関する相談、歯科医療機関の紹介、専門的歯科治療等を行う歯科保健医療センターを設置し、運営を委託により実施する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	延べ診療件数（年間）	歯科保健医療センター診療件数実績	件	計画	5,000	5,000	5,000	5,000
				実績	6,128	6,256	6,025	-
				達成率	122.6%	125.1%	120.5%	-
	利用者数（延べ）	歯科保健医療センター登録者数	件	計画	4,000	4,000	4,000	4,000
実績				5,121	5,236	5,120	-	
達成率				128.0%	130.9%	128.0%	-	
成果指標	かかりつけ歯科医を持つ区民の割合	区民意向調査による	%	計画	65	65	75	75
				実績	74.7	74.7	75.6	-
				達成率	114.9%	114.9%	100.8%	-
	分類	社会成果（課題）指標						
	延べ診療件数の前年比	診療件数の前年対比	%	計画	100	100	100	100
				実績	98.9	102	96	-
				達成率	98.9%	102.0%	96.0%	-
分類	行政サービス成果指標							

		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
事業費		千円	予算額	66,676	65,555	65,268	65,268	67,543	67,686
			実績額	66,150	65,523	65,237	65,237	67,401	-
			執行率	99.2%	100.0%	100.0%	100.0%	99.8%	-
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	850	834	1,664	2,511	3,422	3,560
			実績額	1,085	998	1,925	2,995	4,005	-
			執行率	127.6%	119.7%	115.7%	119.3%	117.0%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	368	368	381	0	0
			実績額	0	368	381	371	0	-
			執行率	-	100.0%	103.5%	97.4%	-	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額	67,526	66,757	67,300	68,160	70,965	71,246
			実績額	67,235	66,889	67,543	68,603	71,406	-
			執行率	99.6%	100.2%	100.4%	100.6%	100.6%	-
財源	受益者負担分 ①	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの 補助金 ②	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	その他の 補助金等 ③	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)		千円	予算額	67,526	66,757	67,300	68,160	70,965	71,246
			実績額	67,235	66,889	67,543	68,603	71,406	-
			執行率	99.6%	100.2%	100.4%	100.6%	100.6%	-



特記事項

成果指標については、外部評価委員の意見を踏まえ、計画値の見直しを行いました。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	306
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	歯科保健医療センター運営業務委託	1	件	54,122	
	歯科保健医療センター医療機器賃借	1	件	10,997	
	その他（			）	2,282
取組成果	一般の歯科診療所で受診が困難な区民を対象とした歯科診療等について、杉並区歯科医師会に委託して杉並区歯科保健医療センターを運営することで、区民が安心して歯科診療を受ける環境を確保しました。また、区内障害者施設職員に向けた口腔ケア指導研修を実施することにより、障害者施設利用者が日常生活において可能な限り自立した口腔ケアができるよう支援することができました。 歯科保健医療センターの事業を円滑かつ適切に実施するため、委託先と事業運営連絡会を2回開催し、連携を図りました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	令和8年度途中に「歯科保健医療センター医療機器賃借」が契約満了を迎えることから、区民がより安心して歯科診療を受けられる環境を整えるため、杉並区歯科医師会等と調整の上、リース機器の更新を行います。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	各種衛生検査						款 04	項 05	目 01	事業 024	整理番号 316
現担当課名	生活衛生課				係名	衛生検査係			連絡先電話番号	4 5 1 4	昨年度整理番号 308
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実						予算事業区分		既定事業	
事業開始	昭和56年度	実行計画事業		分野 04	施策 13	計画事業 04		主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和7年度担当課名	生活衛生課						事業評価区分		一般		

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

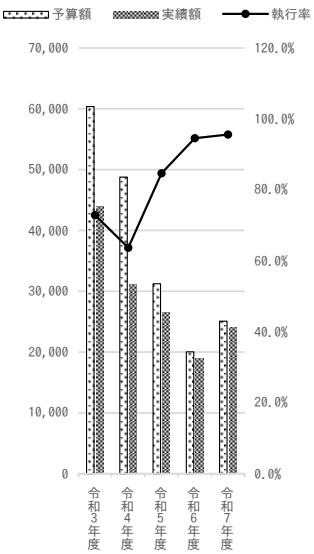
対象	根拠法令等
区内在住者、区を含む事業所	地域保健法
	食品衛生法
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○健康被害の未然防止・被害拡大の防止・再発防止のための行政判断に科学的根拠を与える。	○保健所、防災課、学校整備課等から依頼を受け、衛生微生物検査（レジオネラ属菌、腸管出血性大腸菌0157等、サルモネラ、黄色ブドウ球菌等）、腸管系微生物検査（ノロウイルス、腸管出血性大腸菌0157等、赤痢菌、サルモネラ等）、結核菌感染診断検査、性感染症検査等を実施する。 ○学務課、保育課から依頼を受け、給食等を対象とした放射性物質の測定を実施する。 ○流行している感染症など区内の健康課題を踏まえた上で、適宜必要な検査法を確立する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	検査実績検体数	検査を実施した検体の数	件	計画	10,000	10,000	10,000	10,000
				実績	9,616	10,830	11,365	-
				達成率	96.2%	108.3%	113.7%	-
	検体受領回数	検体を受領した回数	回	計画	900	900	900	900
				実績	923	937	945	-
達成率				102.6%	104.1%	105.0%	-	
成果指標	細菌検査項目数	検査依頼に対応した細菌検査項目数の合計	項目	計画	48	44	48	46
				実績	51	52	48	-
				達成率	106.3%	118.2%	100.0%	-
	分類	行政サービス成果指標						
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-
	分類							

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	60,360	48,766	31,233	20,043	25,077	24,770
			実績額	43,994	31,061	26,448	18,953	23,973	-
			執行率	72.9%	63.7%	84.7%	94.6%	95.6%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	58,566	43,170	37,847	38,088	47,058	48,950
			実績額	59,104	43,161	38,423	40,641	48,950	-
			執行率	100.9%	100.0%	101.5%	106.7%	104.0%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
総事業費（事業費+人件費）		千円	予算額	118,926	91,936	69,080	58,131	72,135	73,720
			実績額	103,098	74,222	64,871	59,594	72,923	-
			執行率	86.7%	80.7%	93.9%	102.5%	101.1%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	18,238	39,547	16,440	1,069	3,404	3,072
			実績額	35,762	39,464	16,414	959	3,236	-
			執行率	196.1%	99.8%	99.8%	89.7%	95.1%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	千円	予算額	18,238	39,547	16,440	1,069	3,404	3,072
			実績額	35,762	39,464	16,414	959	3,236	-
			執行率	196.1%	99.8%	99.8%	89.7%	95.1%	-
差引：一般財源（総事業費-特定財源）		千円	予算額	100,688	52,389	52,640	57,062	68,731	70,648
			実績額	67,336	34,758	48,457	58,635	69,687	-
			執行率	66.9%	66.3%	92.1%	102.8%	101.4%	-

事業費の年度推移



特記事項

--

令和7年度 事業実施状況（D o）			整理番号	316
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）
	検査用機器の賃借、備品購入			6,873
	各種試験・検査材料購入、検査委託、機器の修理及び保守点検			14,840
	検査の精度管理			304
	新型感染症検査用備蓄			1,956
	その他（		）	0
取組成果	腸管出血性大腸菌感染症の散発事例に伴う微生物検査をはじめ、庁内各課からの依頼に対し、迅速かつ正確な検査を行いました。併せて、食品苦情に関する検査や給食食材の放射能測定などを行い科学的根拠を示すことにより、区民の健康不安の解消に努めました。また、性感染症検査として、H I V、梅毒に加えてB型肝炎の検査を開始したほか、結核の陰性確認のための遺伝子検査を実施するなど、感染症対策の充実を図りました。 新興・再興感染症の発生に備え、「杉並区感染症予防計画」に基づき、病原体等検査に要する試薬・消耗品等の備蓄及び計画的な検査機器の更新を進めるとともに、集団感染症発生時への対応を想定した実践型訓練を実施することにより、検査体制の確保・充実を図りました。			

課題の分析、方向性・改善策（C h e c k ・ A c t i o n）

課題の分析	区における感染症等の試験検査等の技術的・専門的な実施機関として、引き続き法的検査及び新興・再興感染症等の健康危機発生時に即応することのできる検査体制の確保・充実を図るため、平時から検査機器の整備や検査試薬等の備蓄に加え、検査手技訓練を行い、検査能力の維持向上に取り組む必要があります。 また、検査の信頼性を確保するため、引き続き検査精度の確認及び評価を計画的に行い、厚生労働省が認めた第三者機関による精度管理調査に参加するとともに、保有している検査機器の保守点検及び更新についても計画的に行う必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（A c t i o n）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	在宅医療体制の充実							款	04	項	05	目	01	事業	025	整理番号	317
現担当課名	在宅医療・生活支援センター				係名	在宅医療・介護連携推進係				連絡先電話番号	03-5335-7317			昨年度整理番号	309		
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実								予算事業区分			既定事業				
事業開始	平成21年度	実行計画事業		分野	04	施策	13	計画事業	03								
令和7年度担当課名	在宅医療・生活支援センター									事業評価区分			一般				

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

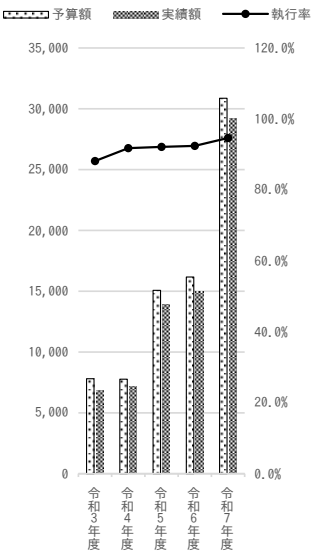
対象	根拠法令等
在宅療養者及び医療・介護の関係者	杉並区在宅医療・介護連携推進事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○在宅療養者が住み慣れた地域で安心して医療を受けられるように、在宅医療体制を充実させる。	○医療・介護の関係者が在宅療養者の情報を効率的に共有できるようにするため、杉並区医師会の多職種連携ICTシステムに係る運用経費を補助する。 ○疾病や外傷に伴う外見の変化で悩んでいる患者の心理的及び経済的な負担軽減を目的として、ウィッグ・胸部補整具の購入費等を助成する。 ○在宅療養者の入院体制を確保するため、在宅療養者の一時的な受け入れを行った後方支援病床の協力病院に対して補助を行う。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	ウィッグ購入費等助成事業のチラシ・PRカード配布部数		部	計画	4,000	300	340	450
				実績	4,000	380	430	-
				達成率	100.0%	126.7%	126.5%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
成果指標	多職種連携ICTシステムの利用者数		人	計画	400	400	430	460
				実績	382	415	432	-
				達成率	95.5%	103.8%	100.5%	-
				計画	200	250	300	300
				実績	233	283	297	-
分類	行政サービス成果指標	ウィッグ購入費等の助成件数	件	達成率	116.5%	113.2%	99.0%	-
				計画	-	-	-	-
				実績	-	-	-	-
				達成率	-	-	-	-
				計画	-	-	-	-

単位			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	千円	予算額	7,807	7,769	15,074	16,170	30,866	56,239
		実績額	6,880	7,129	13,886	14,941	29,208	-
		執行率	88.1%	91.8%	92.1%	92.4%	94.6%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	予算額	3,826	7,926	8,318	8,371	8,556	8,900
		実績額	5,006	9,150	10,045	8,556	12,460	-
		執行率	130.8%	115.4%	120.8%	102.2%	145.6%	-
	上記以外の職員	予算額	6,893	7,350	7,356	6,853	8,357	8,831
		実績額	6,983	6,694	6,853	8,357	8,831	-
		執行率	101.3%	91.1%	93.2%	121.9%	105.7%	-
総事業費（事業費+人件費）	千円	予算額	18,526	23,045	30,748	31,394	47,779	73,970
		実績額	18,869	22,973	30,784	31,854	50,499	-
		執行率	101.9%	99.7%	100.1%	101.5%	105.7%	-
財源	受益者負担分	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	予算額	13,071	13,044	12,954	11,374	13,591	33,325
		実績額	10,623	10,916	14,203	12,407	12,412	-
		執行率	81.3%	83.7%	109.6%	109.1%	91.3%	-
	その他の補助金等	予算額	0	0	0	0	0	0
		実績額	0	0	0	0	0	-
		執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	予算額	13,071	13,044	12,954	11,374	13,591	33,325
		実績額	10,623	10,916	14,203	12,407	12,412	-
		執行率	81.3%	83.7%	109.6%	109.1%	91.3%	-
	差引：一般財源（総事業費-特定財源）	予算額	5,455	10,001	17,794	20,020	34,188	40,645
		実績額	8,246	12,057	16,581	19,447	38,087	-
		執行率	151.2%	120.6%	93.2%	97.1%	111.4%	-

事業費の年度推移



特記事項

「ウィッグ購入費助成事業」について、令和7年度11月より対象拡大及び助成金額を増額したため、令和7年度は前年度に比べて事業費が増加しました。

令和7年度 事業実施状況（Ｄｏ）				整理番号	317
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	多職種連携ＩＣＴシステムの運用支援			6,353	
	ウィッグ購入費等の助成	297	件	22,656	
	後方支援病床の支援	20	日	160	
	その他（ 消耗品の購入等			)	
取組成果	医療・介護の関係者の効率的な情報共有を支援するため、杉並区医師会が運用する多職種連携ＩＣＴシステムについて、運用経費の補助を行いました。また、システムの普及拡大を図るため、杉並区医師会と協力して在宅医療地域ケア会議の関係者等に周知を行った結果、令和7年度末時点での利用者数は432人となりました。加えて、がん患者のウィッグ購入費等の助成事業については、都や他自治体の動向を踏まえて、令和7年11月よりがん以外の疾病や外傷等も含めた対象拡大及び助成金額の増額を行い、計297件の助成を行いました。				

課題の分析、方向性・改善策（Ｃheck・Ａction）

課題の分析	高齢者人口の増加に伴い、在宅医療のニーズが高まっており、在宅医療体制をより一層充実させることが必要です。 ウィッグ購入費等助成事業については、対象拡大及び助成金額の増額を行ったことにより、対象者等が増加し、昨年度の283件を超える助成件数となりました。これは、制度拡充後、区ホームページ等を通じた速やかな周知を実施するとともに、利用者が必要な情報を取得しやすい環境づくりとして、販売店等へ直接PRカードを配布するなど、周知の強化に取り組んだ成果によるものと考えられます。 また、多職種連携ICTシステムの運用支援や後方支援病床の支援については、医師会との情報共有や医師・介護事業者への事業周知を十分に図り、現場の意見の把握に努めながら進めていく必要があります。
現年度取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Ａction）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	予防接種				款	04	項	05	目	05	事業	001	整理番号	333
現担当課名	保健予防課				係名				連絡先 電話番号				昨年度 整理番号	324
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実				予算事業区分				既定事業				
事業開始	昭和23年度		分野	04	施策	13	計画事業							
令和7年度 担当課名	保健予防課				事業評価区分				一般					

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

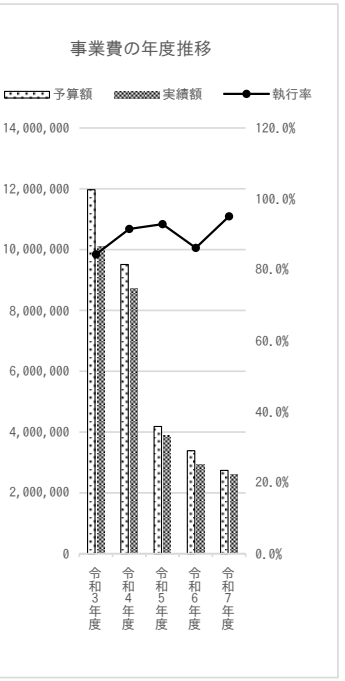
対象	根拠法令等
法令及び要綱に定める接種年齢に該当する区民	予防接種法 特別区予防接種相互委託協定書
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○A類疾病（ロタ、B型肝炎、5種混合、麻しん、風しん、水痘、日本脳炎、結核、小児の肺炎球菌感染症、HPV）、B類疾病（インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、新型コロナウイルス感染症、带状疱疹）の発生及びまん延を予防する。○任意予防接種の費用を助成することで、接種しやすい環境を作り、疾病予防を推進する。	○法令で定められた予防接種を実施する。 ○保護者が予防接種について正しく理解し、接種するよう、普及啓発を行う。 ○一部の法定外予防接種に対し、接種費用の助成を行う。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	A 類予防接種の接種件数		件	計画	112,000	110,000	104,000	89,000
				実績	110,340	104,652	89,470	-
				達成率	98.5%	95.1%	86.0%	-
	B 類予防接種の接種件数		件	計画	74,000	74,000	96,000	108,000
実績				75,341	101,475	109,607	-	
達成率				101.8%	137.1%	114.2%	-	
成果指標	1歳6か月児健診受診者の麻しん、麻しん風しん混合予防接種の接種率	接種件数÷対象者数	%	計画	100	100	100	100
				実績	98.3	94	97.7	-
				達成率	98.3%	94.0%	97.7%	-
	分類	行政サービス成果指標						
	A 類予防接種の接種率	接種件数÷対象者数	%	計画	100	100	100	100
				実績	96.7	96	98.5	-
				達成率	96.7%	96.0%	98.5%	-
分類	行政サービス成果指標							

		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度			
事業費		千円	予算額 11,969,798 実績額 10,100,269 執行率 84.4%	9,510,337 8,705,408 91.5%	4,183,548 3,886,135 92.9%	3,386,335 2,918,934 86.2%	2,739,069 2,604,703 95.1%	2,749,649 - -			
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額 126,270 実績額 269,071 執行率 213.1%	237,314 300,908 126.8%	205,009 227,915 111.2%	95,948 96,573 100.7%	58,609 65,526 111.8%	59,986 - -			
			上記以外の職員	予算額 18,140 実績額 29,400 執行率 162.1%	29,400 33,102 112.6%	25,746 26,649 103.5%	15,228 14,718 96.7%	9,286 9,812 105.7%	9,812 - -		
				総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額 12,114,208 実績額 10,398,740 執行率 85.8%	9,777,051 9,039,418 92.5%	4,414,303 4,140,699 93.8%	3,497,511 3,030,225 86.6%	2,806,964 2,680,041 95.5%
	財源	受益者負担分 ①		千円	予算額 0 実績額 0 執行率 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 0 -	0 - -	
			国・都からの 補助金 ②		千円	予算額 10,243,319 実績額 10,107,576 執行率 98.7%	7,319,139 7,073,005 96.6%	2,157,854 2,450,150 113.5%	152,017 602,033 396.0%	160,707 203,009 126.3%	114,681 - -
						その他の 補助金等 ③	千円	予算額 111,482 実績額 125,335 執行率 112.4%	104,802 152,918 145.9%	123,490 141,920 114.9%	770,223 188,090 24.4%
特定財源 (①+②+③)		千円		予算額 10,354,801 実績額 10,232,911 執行率 98.8%				7,423,941 7,225,923 97.3%	2,281,344 2,592,070 113.6%	922,240 790,123 85.7%	363,241 379,754 104.5%
			差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額 1,759,407 実績額 165,829 執行率 9.4%			2,353,110 1,813,495 77.1%	2,132,959 1,548,629 72.6%	2,575,271 2,240,102 87.0%	2,443,723 2,300,287 94.1%

特記事項
○HPVのキャッチアップ接種（経過措置を除く）が終了したことにより事業費が減少しました。



令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	333
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	子どもの定期予防接種事業の実施	89,470	件	1,390,649	
	B類予防接種事業の実施	109,607	件	808,472	
	任意予防接種事業の実施	64,242	件	309,587	
	その他（ 健康被害救済、印刷等事務費の支出ほか			）	95,995
取組成果	令和7年4月から带状疱疹予防接種が定期予防接種化されたことから、任意の带状疱疹予防接種費用助成については1年間の経過措置の後、令和8年3月末で終了しました。終了する旨を広報や医療機関を通じて区民に周知したことにより、接種件数は、令和6年度に比べ約1.5倍になりました。 令和7年4月から小6～高1相当の男性に対するHPVワクチンの任意接種費用助成を開始し、経済的負担を軽減することができました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	令和8年4月から妊婦の方へのRSウイルスワクチンは定期予防接種になりました。接種対象者等に対して正確でわかりやすい情報提供及び周知が必要です。 また、令和8年度から、インフルエンザワクチンの定期接種として、75歳以上の方は、標準量インフルエンザワクチンと高用量インフルエンザワクチンを選択できるようになるため、情報提供を行い、区民が選択できる環境を整えることが重要です。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	感染症予防・発生時対策							款 04	項 05	目 05	事業 002	整理番号	334
現担当課名	保健予防課				係名	感染症係				連絡先 電話番号	4525	昨年度 整理番号	325
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実							予算事業区分		既定事業		
事業開始	昭和50年度	実行計画事業		分野	04	施策	13	計画事業		04 主要事業（区政経営報告書掲載事業）			
令和7年度 担当課名	保健予防課							事業評価区分		一般			

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

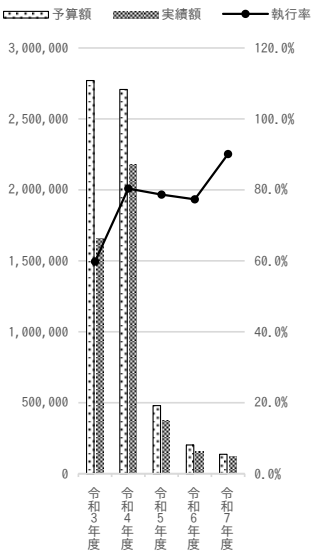
対象	根拠法令等
区民、感染症患者及びその接触者等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○感染症発生時に迅速かつ的確に対応し、まん延の防止を図るなど区民の健康を守る。 ○区民が感染症に関する正しい知識を持ち、自ら感染症の予防ができるようにする。	○感染症の発生を早期に探知し、疫学調査や拡大防止のための指導を行う。システムを構築・導入し、利便性向上及び業務効率化を図り、区民対応の質を向上させる。 ○結核患者の医療費公費負担や服薬支援等の療養支援を適切に行う。また、感染者の早期発見のため、感染症法で定められた定期健診の実施、接触者調査やQFT検査を適切に行う。 ○区民に対し、感染症予防に関する普及啓発を行う。 ○HIV等の早期発見のため、性感染症検査を実施する。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	結核患者に対する保健指導件数（訪問、面接、電話等）		件	計画	1,600	1,600	2,000	2,000
				実績	2,117	2,800	2,601	-
	HIV等性感染症相談件数（電話相談含む）		件	達成率	132.3%	175.0%	130.1%	-
				計画	1,986	1,585	1,600	1,500
成果指標	治療成功率	100%－治療失敗率（治療が失敗中断した患者数÷結核患者数）	%	実績	1,071	1,084	994	-
				達成率	53.9%	68.4%	62.1%	-
				計画	95	95	95	95
	分類 社会成果（課題）指標				実績	94	92	94.5
達成率		98.9%			96.8%	99.5%	-	
計画		660			775	860	770	
保健所HIV抗体検査数	即日検査委託分を含む	件	実績	527	549	503	-	
			達成率	79.8%	70.8%	58.5%	-	
			計画	79.8%	70.8%	58.5%	-	
分類 行政サービス成果指標								

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費		千円	予算額	2,770,481	2,707,513	479,774	202,344	136,756	142,618
			実績額	1,656,714	2,175,836	377,430	156,483	123,218	-
			執行率	59.8%	80.4%	78.7%	77.3%	90.1%	-
人件費	常勤職員分（再任用含）	千円	予算額	203,519	260,841	189,734	122,417	94,092	93,505
			実績額	339,958	337,488	179,391	125,897	99,702	-
			執行率	167.0%	129.4%	94.5%	102.8%	106.0%	-
	上記以外の職員	千円	予算額	15,963	30,356	18,390	3,807	4,643	4,906
			実績額	32,193	30,380	11,726	4,643	4,906	-
			執行率	201.7%	100.1%	63.8%	122.0%	105.7%	-
総事業費（事業費+人件費）		千円	予算額	2,989,963	2,998,710	687,898	328,568	235,491	241,029
			実績額	2,028,865	2,543,704	568,547	287,023	227,826	-
			執行率	67.9%	84.8%	82.6%	87.4%	96.7%	-
財源	受益者負担分	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの補助金	千円	予算額	1,332,751	1,805,910	189,005	42,820	15,912	22,718
			実績額	1,502,460	1,962,669	174,419	38,272	12,349	-
			執行率	112.7%	108.7%	92.3%	89.4%	77.6%	-
	その他の補助金等	千円	予算額	5,000	1,000	1,000	0	0	0
			実績額	0	3,565	4,541	-	0	-
			執行率	0.0%	356.5%	454.1%	-	-	-
	特定財源（①+②+③）	千円	予算額	1,337,751	1,806,910	190,005	42,820	15,912	22,718
			実績額	1,502,460	1,966,234	178,960	38,272	12,349	-
			執行率	112.3%	108.8%	94.2%	89.4%	77.6%	-
差引：一般財源（総事業費-特定財源）		千円	予算額	1,652,212	1,191,800	497,893	285,748	219,579	218,311
			実績額	526,405	577,470	389,587	248,751	215,477	-
			執行率	31.9%	48.5%	78.2%	87.1%	98.1%	-

事業費の年度推移



特記事項

○執行残及び事業費が減少した理由は、結核対策において訪問看護ステーションDOTSの対象者がいなかったことと肺がん検診と同時実施している胸部エックス線検査において、受検者数が見込みを下回ったことによります。

令和7年度 事業実施状況（D○）				整理番号	334
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	結核対策（診査協議会運営費含む）			104,800	
	すぎなみ感染症患者等情報管理システムの運用			13,768	
	H I V 等性感染症対策			4,126	
	その他（ その他感染症に関する普及啓発事業 ）			524	
取組成果	新型コロナウイルス感染症の対応時に活用したシステムを基に令和6年度に改修・構築した「すぎなみ感染症患者等情報管理システム」を平時から継続して活用することで、今後起こり得る新興・再興感染症への迅速な対応が可能になりました。 結核対策については、服薬支援（D O T S）や定期的な面接・電話による健康確認等の患者支援に取り組んだ結果、患者の服薬継続が促進され、治療中断の防止につながり、高い治療成功率を維持できました。 H I V 等性感染症対策については、通常検査としてH I V 抗体検査を必須とし、その他4項目（梅毒、クラミジア、淋菌、B型肝炎）の実施や、即日検査を世界エイズデーに合わせて実施するなどした結果、H I V：503件、梅毒：497件、クラミジア：454件、淋菌：454件、B型肝炎：473件となり、早期発見・早期治療につながる検査機会を確保し、受検者数が高い水準で推移しました。 その他の感染症対策については、災害時への備えをテーマとしたチラシを作成・配布し、区民へ広く周知した結果、災害時における感染症予防に対する啓発につながりました。				

課題の分析、方向性・改善策（C h e c k ・ A c t i o n）

課題の分析	すぎなみ感染症患者等情報管理システムを継続して活用することにより、業務上の課題等を抽出し平時からシステムを安定的に運用させ、新興・再興感染症が起きた際に迅速に対応することが必要となります。 杉並区の結核新規登録患者数の推移は、令和5年：32名、令和6年：40名、令和7年：48名となり、近年の減少傾向から増加に転じており、特に結核まん延国からの転入者や高齢者が増加しています。今後は外国人・高齢者の患者、それに伴う接触者の対応が増加する可能性があります。 H I V 等性感染症については、感染者の早期発見が重要であるため、検査体制を充実させて受験者数を増やす必要があります。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（A c t i o n）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	新型インフルエンザ等対策							款 04	項 05	目 05	事業 003	整理番号	335
現担当課名	保健予防課				係名 感染症係				連絡先 電話番号		4525	昨年度 整理番号	326
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実							予算事業区分		既定事業		
事業開始	平成19年度	実行計画事業		分野 04	施策 13	計画事業 04		主要事業（区政経営報告書掲載事業）					
令和7年度 担当課名	保健予防課							事業評価区分		一般			

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

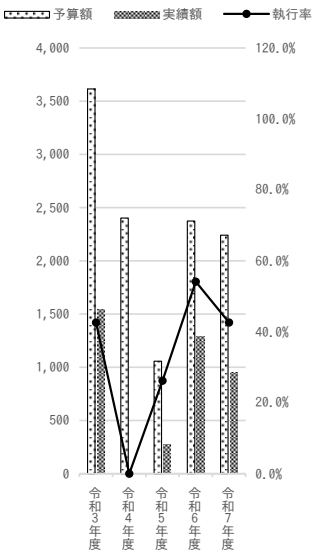
対象	根拠法令等
区民、区内在学・在勤者、区内企業、医療機関等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律施行令
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○適切な防疫措置等を実施し、急激な患者の増加を抑えるなど、医療の破綻や社会的混乱を防ぐ。 ○区民等が新型インフルエンザについての正しい知識のもと、予防に努めるとともに発生時に冷静な対応ができるようにする。	○発生期における危機管理体制及び保健医療体制の整備を行う。 ○発生時に感染拡大防止のための防疫措置等を実施する。 ○区民・関係団体への情報提供・普及啓発を行う。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	普及啓発活動回数		回	計画	1	1	1	1
				実績	1	1	1	-
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-
	医療関係機関との連絡会の回数		回	計画	1	1	2	2
				実績	1	1	2	-
				達成率	100.0%	100.0%	100.0%	-
成果指標	啓発動画の視聴回数		回	計画	3,000	3,000	3,000	1,000
				実績	3,736	3,200	675	-
				達成率	124.5%	106.7%	22.5%	-
	分類							
	杉並区新型インフルエンザ等対策関係 機関連絡会への医療機関の参加数		団体	計画	6	6	6	6
				実績	10	12	13	-
		達成率		166.7%	200.0%	216.7%	-	
分類								

		単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	
事業費	千円	予算額	3,615	2,402	1,057	2,374	2,241	2,160	
		実績額	1,540	0	277	1,285	955	-	
		執行率	42.6%	0.0%	26.2%	54.1%	42.6%	-	
人件費	常勤職員分 (再任用含)	千円	予算額	5,952	5,840	5,823	17,579	10,609	11,036
			実績額	5,840	5,823	5,860	4,278	10,591	-
			執行率	98.1%	99.7%	100.6%	24.3%	99.8%	-
	上記以外の職員		予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
総事業費 (事業費+人件費)		千円	予算額	9,567	8,242	6,880	19,953	12,850	13,196
実績額	7,380		5,823	6,137	5,563	11,546	-		
執行率	77.1%		70.7%	89.2%	27.9%	89.9%	-		
財源	受益者負担分 ①	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	国・都からの 補助金 ②	千円	予算額	0	0	0	638	20	0
			実績額	352	0	0	0	27	-
			執行率	-	-	-	0.0%	135.0%	-
	その他の 補助金等 ③	千円	予算額	0	0	0	0	0	0
			実績額	0	0	0	0	0	-
			執行率	-	-	-	-	-	-
	特定財源 (①+②+③)	千円	予算額	0	0	0	638	20	0
			実績額	352	0	0	0	27	-
			執行率	-	-	-	0.0%	135.0%	-
差引： 一般財源 (総事業費-特定財源)	千円	予算額	9,567	8,242	6,880	19,315	12,830	13,196	
		実績額	7,028	5,823	6,137	5,563	11,519	-	
		執行率	73.5%	70.7%	89.2%	28.8%	89.8%	-	

事業費の年度推移



特記事項

○杉並区感染症予防計画に基づき計画的に購入しているが、入れ替え対象備品が少なかったため、執行残となりました。

令和7年度 事業実施状況（Ｄｏ）				整理番号	335
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	備蓄品の購入（防護服等の購入）			238	
	保健所職員及びＩＨＥＡＴ要員の訓練の実施	2	回	565	
	その他（ 消耗品の購入等	)			152
取組成果	杉並区インフルエンザ等対策関係機関連絡会を令和7年7月と12月に開催し、杉並区新型インフルエンザ等対策行動計画の改定に関する意見交換や情報共有を行い、医師会・薬剤師会・医療機関等との更なる連携強化を図りました。 保健所の機能強化の取組の一環として、杉並保健所健康危機管理対策会議の定例化と、感染症対応業務に係る既存のマニュアルを見直すとともに、健康危機対処計画（感染症編）に関する職員向け説明会を実施しました。また、ＩＨＥＡＴ要員や保健所職員を対象とした研修や実践型訓練を実施し、平時からの体制強化に取り組みました。 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえて、防護服やN95マスク等の防疫用備品を計画的に購入することとし、防疫体制を強化しました。 普及啓発については、令和5年度に作成した社会福祉施設職員向けの感染対策に対する研修動画を引き続き区ホームページに公開し、施設における集団感染予防活動の促進を図りました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	今後もしばしば起こり得る新興・再興感染症に適切に対応するため、平時から新型インフルエンザ等対策関係機関連絡会を適宜開催するなど、医師会や医療機関等との更なる連携強化に努めることが重要です。 健康危機発生に即応できるよう、継続的に研修や実践的訓練等を実施するほか、保健所各課との連携強化に引き続き取り組む必要があります。 防疫用備品は、杉並区感染症予防計画に基づき、必要な物品等を選定や確保数を精査し、計画的に購入することが必要です。 今後もしばしば起こり得る新興・再興感染症の流行を踏まえた一般区民向けの啓発活動が必要です。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力

令和8年度 杉並区事務事業評価シート

事務事業名称	在宅医療・介護連携推進							款	04	項	02	目	02	事業	001	整理番号	574
現担当課名	在宅医療・生活支援センター				係名			在宅医療・介護連携推進係			連絡先 電話番号			昨年度 整理番号			573
上位施策No・施策名	13	地域医療体制の充実									予算事業区分			既定事業			
事業開始	平成23年度	実行計画事業			分野	04	施策	13	計画事業		03						
令和7年度 担当課名	在宅医療・生活支援センター										事業評価区分			一般			

令和7年度 事務事業の概要（Plan）

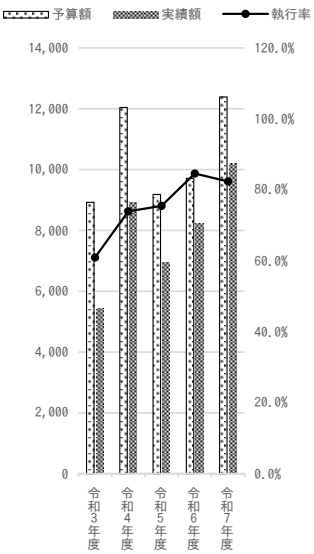
対象	根拠法令等
在宅療養者及び医療・介護の関係者	杉並区在宅医療推進連絡協議会設置要綱 杉並区在宅医療・介護連携推進事業実施要綱
事業の目的・目標（対象をどのような状態にしたいのか）	事業内容（事務事業の内容、やり方、手段）
○在宅療養者が住み慣れた地域で安心して医療を受けられるように、在宅医療と介護の連携を推進する。	○区及び関係機関による在宅医療地域ケア会議や在宅医療推進連絡協議会のほか、医療・介護の関係者を対象とした在宅医療推進多職種研修や在宅医療推進フォーラムを開催し、在宅医療と介護の連携を推進する。 ○在宅医療相談調整窓口を設置し、区民及び医療・介護の関係者から在宅医療に関する相談を受け付ける。

指標、総事業費（Plan・Do）

指標名		指標説明	単位		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
活動指標	在宅医療地域ケア会議の開催回数	全体会を含む	回	計画	21	15	15	15
				実績	15	15	15	-
				達成率	71.4%	100.0%	100.0%	-
	在宅医療相談調整窓口の開設日数		日	計画	243	243	243	243
				実績	243	243	243	-
達成率				100.0%	100.0%	100.0%	-	
成果指標	在宅医療地域ケア会議の参加者数	全体会を含む	人	計画	743	970	970	950
				実績	959	901	864	-
				達成率	129.1%	92.9%	89.1%	-
	分類	行政サービス成果指標						
	在宅医療相談調整窓口の相談件数		件	計画	500	400	400	400
				実績	282	292	279	-
				達成率	56.4%	73.0%	69.8%	-
分類	行政サービス成果指標							

		単位		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
事業費	千円	予算額	8,924	12,042	9,183	9,712	12,390	10,065	
		実績額	5,439	8,905	6,932	8,217	10,207	-	
		執行率	60.9%	73.9%	75.5%	84.6%	82.4%	-	
人件費	常勤職員分（再任用含）	予算額	8,928	16,686	16,636	16,742	17,112	17,800	
		実績額	16,269	18,300	17,579	17,112	18,957	-	
		執行率	182.2%	109.7%	105.7%	102.2%	110.8%	-	
	上記以外の職員	予算額	3,991	1,838	1,839	2,665	3,250	3,434	
		実績額	4,043	1,839	2,665	3,250	3,434	-	
		執行率	101.3%	100.1%	144.9%	122.0%	105.7%	-	
総事業費（事業費+人件費）	千円	予算額	21,843	30,566	27,658	29,119	32,752	31,299	
		実績額	25,751	29,044	27,176	28,579	32,598	-	
		執行率	117.9%	95.0%	98.3%	98.1%	99.5%	-	
財源	受益者負担分	予算額	0	0	0	0	0	0	
		実績額	0	0	0	0	0	-	
		執行率	-	-	-	-	-	-	
	国・都からの補助金	予算額	5,154	7,505	5,700	5,609	7,155	5,813	
		実績額	4,267	5,694	4,401	6,652	6,592	-	
		執行率	82.8%	75.9%	77.2%	118.6%	92.1%	-	
	その他の補助金等	予算額	1,879	2,625	2,069	2,153	2,821	2,332	
		実績額	1,171	1,993	1,610	1,849	2,381	-	
		執行率	62.3%	75.9%	77.8%	85.9%	84.4%	-	
	特定財源（①+②+③）	予算額	7,033	10,130	7,769	7,762	9,976	8,145	
		実績額	5,438	7,687	6,011	8,501	8,973	-	
		執行率	77.3%	75.9%	77.4%	109.5%	89.9%	-	
	差引：一般財源（総事業費-特定財源）	予算額	14,810	20,436	19,889	21,357	22,776	23,154	
		実績額	20,313	21,357	21,165	20,078	23,625	-	
		執行率	137.2%	104.5%	106.4%	94.0%	103.7%	-	

事業費の年度推移



特記事項

○令和7年度は、印刷費用の高騰により事業費が増加しました。
○杉並区がん療養リーフレットの内容の改定がなかったため、令和7年度は発行を見送ったことから、執行率が90%未満となりました。

令和7年度 事業実施状況（D o）				整理番号	574
主な取組	内 容	規模	単位	事業費（千円）	
	在宅医療地域ケア会議の開催（全体会1回を含む）	15	回	2,392	
	在宅医療推進連絡協議会の開催（普及啓発・研修部会1回等を含む）	4	回	353	
	在宅医療推進多職種研修の実施（難病研修2回を含む）	4	回	177	
	在宅医療推進フォーラムの開催	1	回	506	
	その他（在宅医療相談調整窓口リーフレットの作成等			）	
取組成果	医療・介護の関係者による在宅医療地域ケア会議を15回開催し、意思決定支援やカスタマーハラスメント等について学習し、意見交換を行いました。また、意思決定支援や難病等をテーマとした在宅医療推進多職種研修を4回実施し、ケアマネージャー、看護師、保健師など様々な職種の医療・介護関係者が計133名参加しました。さらに、在宅医療推進フォーラムには210名の参加があり、在宅医療の重要性について区民等へ普及啓発を図ることができました。そのほか、在宅医療相談調整窓口では、区民や医療・介護関係者から279件の相談を受け付け、医療機関との調整や情報提供を行いました。				

課題の分析、方向性・改善策（Check・Action）

課題の分析	高齢者人口の増加に伴い、在宅医療のニーズが高まっており、在宅療養者が安心して医療を受けられるように、在宅医療と介護の連携を強化していく必要があります。 在宅医療相談調整窓口の相談件数は、前年度と比べ、区民からの相談件数が増加した一方で、医療・介護関係者からの相談件数は減少しました。これは、区民への周知が進んだことにより、在宅医療に関する相談窓口の認知が広がり、利用が増加したことが一因と考えられます。医療・介護関係者においては、新規事業者等が相談窓口を認知していないため、活用に結び付いていないことも考えられるため、医療・介護の関係者へのさらなる周知活動に取り組みます。 在宅医療地域ケア会議の参加数は、ここ数年と同様一定の水準を維持しており、多職種の参加により日頃の連携につながっています。引き続き医療・介護関係者への周知や各地域の取組事例の共有等を通じて、医療・介護関係者の連携強化を図っていきます。
現年度の取組成果・予算執行状況（年度末までの見込み含む）	※第2段階評価時に入力
事業の方向性・改善策	※第2段階評価時に入力

令和9年度の方針（Action）

I. 事業コストの方向性	※第2段階評価時に入力
I. 事業コストの方向性の理由	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性	※第2段階評価時に入力
II. 事業の改善の方向性の理由	※第2段階評価時に入力